

Ojiya General Hospital

JA新潟厚生連 小千谷総合病院

病院案内



JA新潟厚生連 小千谷総合病院

病院理念

いつでも、だれでもが安心し受診できる身近な病院として、
地域に密着した医療、保健、福祉活動をします。

基本方針

1. 地域に根ざした病院づくり

当院は、地域に根ざした病院づくりを進めるため、医療・保健・福祉との連携を密にし、多様化するニーズに応える。

2. 良質な医療の提供

当院は、地域の中心的な病院として、患者中心の良質な医療を提供する。

3. 健康・福祉活動の推進

当院は、地域住民の健康を守るため、健康・福祉活動を積極的に推進する。



病院長

高橋 達

ご挨拶

病院長より一言ご挨拶を申し上げます。

新潟県厚生連小千谷総合病院は新潟県厚生連魚沼病院と公益財団法人小千谷総合病院が統合して平成29年4月1日に誕生した新しい病院です。約2年余りの歳月をかけて小千谷市平沢新田の約5万1千平米の土地に地上6階建で300床を有する新しい病院として建設されました。約900台の車が駐車できる駐車場を有し、ドクターへリの離発着場となる小千谷市車両センターが隣接しています。

我が国において進行する少子高齢化は小千谷市を中心とする当地域においてもその例外ではなく、人口減少対策が大きな課題となっています。また高度成長期から低成長時代へと社会が移行するにつれて、社会の様々な分野でのダウントラジングが求められる中、ともに小千谷市にあって独自の歴史と文化を作り上げてきた二つの病院が統合して医療機能と医師数を充実させ、新しい病院として再出発しようとする機運の中から誕生したのが新しい小千谷総合病院です。

当院は小千谷市ならびに隣接諸地域を主な診療圏として、住民の皆様の安心、安全な医療の拠点としての役割を果たすと同時に、当院の医療機能のみでは対応が難しい高度、あるいは専門的な治療をする疾患の場合には長岡市にある同系列の新潟県厚生連長岡中央総合病院、あるいは長岡赤十字病院、立川総合病院、さらには南魚沼市にあります魚沼基幹病院などの急性期病院群と密接な地域医療連携を構築することにより、急性期の高度かつ専門的な医療から慢性期、回復期、リハビリテーション、そして在宅や施設への橋渡しに至るまでをトータルに診療できるように職員一同が精一杯努めて参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成29年4月1日

病院概要

病院名 新潟県厚生農業協同組合連合会
小千谷総合病院

所在地 〒947-8701
新潟県小千谷市大字平沢新田111番地

開院日 平成29年4月1日

許可病床数 300床

施設概要 SRC(鉄骨鉄筋コンクリート造)、一部鉄骨造
地上6階、塔屋1階
敷地面積/51,213m²
建築面積/8,217m²
延床面積/28,091m²
駐車場/収容台数900台

診療科 内科／消化器内科／呼吸器内科／
循環器内科／血液内科／神経内科／
心療内科／内分泌・代謝内科／
人工透析内科／小児科／外科／乳腺外科／
呼吸器外科／心臓血管外科／整形外科／
脳神経外科／皮膚科／泌尿器科／
産婦人科／眼科／耳鼻咽喉科／放射線科／
麻酔科／リハビリテーション科／総合診療科

併設施設 小千谷健診センター／居宅介護支援事業所／
小千谷訪問看護ステーション「ひまわり」

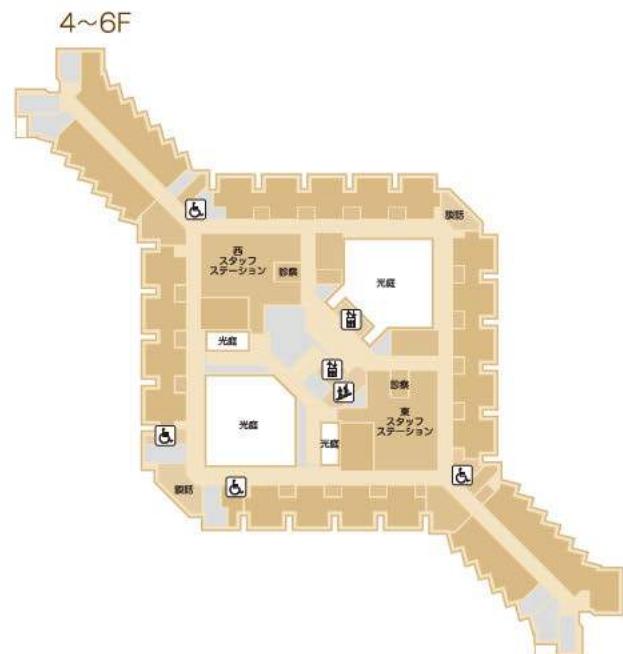
付属施設 十日町診療所／岩沢診療所

関連施設 介護老人保健施設 水仙の家



階層図

フロア案内



病院のご案内

■ 病棟

4床室では、『個室的多床室』を採用し、4つのベッド全てに専用の窓を個別に設けることにより、光(採光)と風(通風)と眺望を得ることができ、プライバシーと個別的な環境に配慮した特徴があります。



■ 放射線科

放射線科では、これまで以上に被ばく低減に重きを置いた各種装置を取り揃えました。CT装置では従来装置に比べ最大8割減、胸部や骨を撮影するX線撮影においてもX線量を半分程度に抑えつつ、従来よりも精度の高い検査を実現することが可能となりました。また、この度新規に断層撮影機能を持つ乳房撮影装置や核医学検査装置(ガンマカメラ)を導入し、より精度の高い精密検査を受けていただくことができるようになりました。皆様に安心して安全に検査を受けていただけるよう心掛けてまいります。



■ 産科

小千谷市で唯一、分娩を取り扱う施設として、妊娠中から産後まで小千谷市と連携して、お母さん・赤ちゃんのケアをいたします。

県外からの里帰り出産の方への産後訪問や、他院で出産された方への乳房マッサージの提供など、応援体制も万全です。分娩時は、家族の立ち会いやアロマオイルの使用など、リラックスした中で赤ちゃんを迎えることができます。産後は、充実した個室で母児同室することで、赤ちゃんとの生活にも慣れご家族とゆっくり育児をして頂けます。また、産後の疲労回復や、リラックス効果を目的としたアロマオイルを用いたケアをご提供いたします。



シーメンス社製 ガンマカメラ Symbia Evo Excel
画像提供:シーメンスヘルスケア(株)

富士フィルムメディカル社製
乳房撮影装置 Amulet Innology



■ 糖尿病・生活習慣病予防治療センター

糖尿病センターでは、糖尿病の予防・治療を中心 医療とタイアップした健康づくりを行います。

「生活習慣病の予防で大切なのは食事と運動」と言 われても、具体的にどんなことを実行したらよいかわからぬ方も少なくありません。ひとりひとりに合わせた only oneの指導を受けながら、運動メニューをスタジオで機器を用いて楽しく安全に続けられるよう専門のス タッフがチームでサポートいたします。



運動療法室 (にこトレ)

■リハビリテーションセンター

「住み慣れたまちで安心して暮らすために」「元気で生き生きと人生が送ることができるよう」を目的に、地域を支えるリハビリテーションを提供いたします。

入院の患者様には、退院後の生活と一緒に考え、オーダーメイドのリハビリテーションを提供いたします。特に地域包括ケア病棟においては、ご本人・ご家族の話し合いを大切にし、在宅生活に向けた具体的な動作・生活の練習と指導、ご家族援助と指導を中心としたリハビリテーションの提供をいたします。また、退院後の在宅生活に支援の必要な患者様には訪問リハビリテーションの支援を、そして地域の皆様には、健康増進・介護予防のための活動（地域支援事業）を行い、いつまでも元気が続くお手伝いをしていきます。



■人工透析センター

人工透析センターでは、明るい室内に最新の透析監視装置を整備し、慢性腎不全による血液透析が必要な方の治療を行います。ベッド数45床、透析患者数120名の受入が可能です。

処置や診察時のプライバシーに配慮しスクリーンを整備しており、ベッドは高さ調整が可能で、車イスでの出入りの際も安全に移乗していただけるよう間隔を広く設けております。

また、照明の明るさの調整ができ、お休みになられる方も快適に過ごすことのできる環境となっています。



■小千谷健診センター

小千谷健診センターは、ドック・健康診断の方にご利用いただぐフロアです。検査・測定フロアを広く確保した上、一部の検査を除き一般患者様と交わることなく検査を受けていただくことができ、快適に健診を受けていただく環境を整えております。

検査につきましては、人間ドック基本項目の他、ご希望に沿ってご利用いただける各種オプション検査もご利用しております。

疾病の早期発見に努めるとともに、精密検査や治療が必要な場合には病院併設型ドック機能をいかして対応いたします。また、保健師による保健指導、受診後のアフターケアまで地域の皆様の健康づくりをサポートいたします。



■福祉連携センター

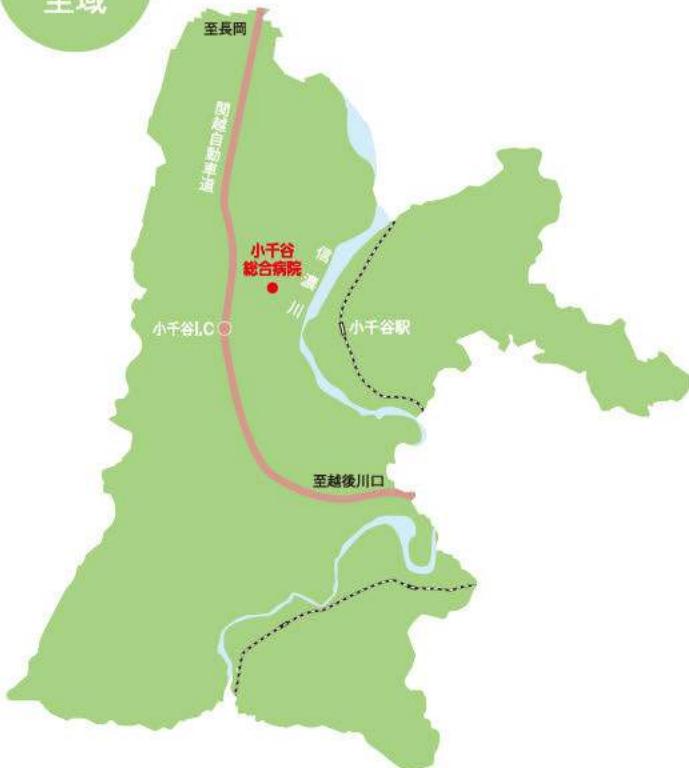
福祉連携センターは、地域の皆様が住み慣れた地域で保健・医療・福祉・介護が受けられるよう、患者サポートセンター・訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所と連携を取りながら“いのち”“健康”“くらし”を守るお手伝いをいたします。

患者サポートセンターは、正面医事課受付となりにあり、訪れやすい場所となっております。患者様が安心して受診・療養生活や社会復帰ができるように、病診連携（地域の医療機関との連携）・入退院支援・医療福祉相談・患者相談窓口の機能を一体化し、院内・地域と密に連携・調整をとりながらチームでサポートしていきます。

アクセス

伝統と美しい原風景が息づく小千谷

小千谷市
全域



山本山高原

標高336m。信濃川の河岸段丘の地形を眺める絶好のポイントです。越後三山、谷川、妙高、黒姫などの新潟の山々、遙か遠くの会津の山々まで一望できる、ドライブやハイキングに最適な高原です。



小千谷縮

雪ありて縮ありと北越雪譜で詩われた小千谷縮。国の重要無形文化財に指定され、ユネスコ無形文化遺産に登録されています。工程の雪晒しは雪国に春を呼ぶ風物詩でもあります。小千谷は小千谷縮とともに小千谷袖を生産する全国でも有数の織物産地です。



牛の角突き

体重約750~900kgの巨体がぶつかり合う迫力満点の牛の角突き。滝沢馬琴の「南総里見八犬伝」にも登場するほどの歴史をもつ、小千谷の代表的な行事です。



錦鯉

江戸時代、食用鯉の突然変異によって色のついた鯉がうまれ、その後も研究・改良が重ねられてきた錦鯉は、小千谷の美しい水質と土壤によって独特な色調の流麗な体型を作り上げ、「泳ぐ宝石」と言われています。



四尺玉

三尺玉発祥の地として知られる片貝の花火は、江戸時代後期からの歴史があります。昭和60年には四尺玉の打ち上げにも成功し、ギネスブックに掲載されるなど、名実ともに世界一の打ち上げ花火として知られています。



J.A.新潟厚生連 小千谷総合病院

〒947-8701 新潟県小千谷市大字平沢新田111番地

電話 0258-81-1600 FAX 0258-81-1601

URL <http://www.ojiya-ghp.jp/>